

獣医師通信

夜寒が身にしみることとなりました。秋、冬はおいしい食べ物が増えますが、なかにはワンちゃんネコちゃんにとって有害なものがあります。寒くなるにつれ、お家にいる時間が長くなるこの時期は特に注意が必要です。ワンちゃんネコちゃんのちょっとした変化もご相談頂ければと思います。

看護師通信

当院ではイタリアのフードメーカーで作られている療法食「ファルミナ ペットライフ」の取り扱いをしております。「ファルミナ ペットライフ」はとくに新鮮な生肉を使用するなど原材料や嗜好性にもこだわった製品です。また人工酸化剤は使用せず、天然の抗酸化物質で代用しているのでワンちゃんネコちゃんに安心して与えることができます。ただいま当院では12月末までに健康診断を受けられたワンちゃんネコちゃん限定で検査結果に基づいた療法食をプレゼント致します。 ※検査結果によっては無料提供できる療法食がない場合がございます。この機会に是非お試しください。

トリマー通信

11.12月のオプションは泥シャンプーセットです。子犬用シャンプーとして併用できる程、極めて低刺激な成分で構成されており、子犬から成犬まで全ての犬種に対応できるので、安心してお使い頂けます。泥成分で毛穴奥の汚れや臭いを落とし、地肌を綺麗にすることで仕上がりがフワフワ・サラサラに仕上がります！ぜひ一度お試しください！



栞田そらくん



丸山ショコラちゃん



湊すずめちゃん

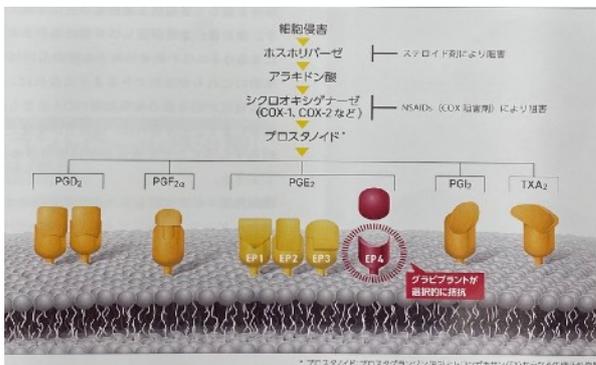
獣医師コラム

ガリプラント

ガリプラントは2017年に米国で、2019年に欧州で販売が開始され、関節疾患（骨関節炎など）に悩む多くのワンちゃんに使用されています。日本では2020年4月より動物用医薬品としての承認が下りたことから、今回この場を借りて紹介したいと思います。

骨関節炎（Osteoarthritis：OA）はワンちゃんの関節疾患の中で最も発症頻度が高く、罹患率は約25%とされています。若いワンちゃんにも発症する進行性かつ完治が難しい病気とされています。OAの原因として、成長期の骨関節の異形成、関節に関連した骨折、骨軟骨症などの関節表面に生じる病態など、比較的若い段階で生じた関節の異常が発端となる場合、あるいは経年性や肥満などの慢性的な関節への過荷重による軟骨変形が考えられます。

ガリプラント錠（有効成分グラピプラント）は、EP4拮抗薬で、プロスタグランジンE₂（PGE₂）受容体の1つであるEP4を選択的に阻害することにより消炎鎮痛効果を発現します。EP4は感覚神経のPGE₂の誘発性感作、PGE₂誘発性の痛覚並びに炎症に関連する重要な受容体です。従来の消炎鎮痛剤（NSAIDsなど）ではアラキドン酸カスケードのシクロオキシゲナーゼ（COX）を阻害し、PGE₂などのプロスタノイドの合成を阻害することでPGE₂が介在する炎症および疼痛を抑制しましたが、グラピプラントはさらに下流に存在する4つのPGE₂受容体のうち炎症および疼痛に関わるEP4を選択的に阻害します。このような作用機序により、EP4以外のプロスタノイドが維持しているその他の作用を阻害することなく炎症および疼痛を緩和します。



CLINIC NOTE 2020 AUGUST 「骨関節炎×座談会」より引用

ガリプラント（EP4受容体阻害薬）によってNSAIDs（COX阻害剤）の副作用である胃腸粘膜の保護、腎機能、肝機能、血小板凝固機能に支障をきたすことなく、ワンちゃんの炎症および疼痛を抑えることが可能になります。また通常用量の約15倍量を9ヶ月間投与した際の安全性も確認されていることから、安全性の高いお薬とされています。

獣医師 中田 智裕